

市民が集まり、憩い、楽しめる緑豊かな場所にいたしましょう



# 森の中の高知駅



高知を愛する皆様へ (31年3月号)

平成31年3月1日

1万人を超えるランナーが参加した龍馬マラソン(2月17日)、好天すぎて「暑かった」「日焼けで顔が火照る」などの声が聞こえてきました。

一方、高知駅南口「みんなの庭」では、南国土佐に春の到来を告げる菜の花が満開です(写真下左)。さて、今月の活動日のご案内です。

3月17日(日) 9:30~11:00

南口電停脇「みんなの庭」などの手入れを行います。

14:30~15:30 中央公園前の帯屋町筋でチラシ配りと葛岡さんのギターライブです。

<4月の共同活動は7日(日)、5月は12日(日)を予定しています>

## トピックス

○2月17日(日)、午前は南口「みんなの庭」に、高知市みどり課から頂いた白ユリの球根200球を植え込みました。暖気とともに風邪が治ったUさん、そして初参加の女性1人を含む男女7人が集いました。(写真下右)

午後は、走り終わったマラソン人などで賑わう帯屋町で、いつもどおりギターライブとチラシ配り(改定版の初配り)をやりました。

○2月18日(月)午後、みどり課を訪ね、ユリのお礼かたがた植付け完了を報告しました。



(次ページに続く)

駅前緑化活動はご賛同の方々のご厚志で維持されております。引き続き皆様のお力添え(花苗持ち寄り、勤労奉仕、ご寄付など)をお願い申し上げます。

♥森の中の高知駅♥ 幹事連絡先: 〒780-0042 高知市洞ヶ島町1-11

中田昌志 携帯電話: 090-8849-3651 E-mail: [m.nakata@ak.wakwak.com](mailto:m.nakata@ak.wakwak.com)

公文敏雄 携帯電話: 090-7016-3743 E-mail: [kumont2@yahoo.co.jp](mailto:kumont2@yahoo.co.jp)

ホームページ: <http://mori-kochi-ekijimdo.com/>

取引銀行: 四国銀行よさこい咲都支店「森の中の高知駅 代表中田昌志」名義 普通 0709695

## 「緑のまちづくり」を考える（28）

「森の中の駅」を目指して2年 — 千葉県こみなと小湊鐵道の「逆開発」



養老溪谷駅全貌と落葉樹林（平成31年2月26日撮影）

東京湾岸の市原市を起点に房総半島中央を縦走する小湊鐵道は、市街地から田園、里山に入り深奥部の養老溪谷を経て上総中野に至る全長39.1kmのローカル鐵道です。沿線では早春の梅・菜の花そして桜、夏は新緑・納涼、秋は溪谷の紅葉、冬は温泉と、四季を通じて自然の風物を満喫できます。それだけではありません。立派な本社ビル無し（18の駅舎は古色蒼然の木造平屋。うち養老溪谷駅を含む10が国登録有形文化財）、自動改札無し（電子カード無用）、新式車両無し、ワンマン運転無し（女性の車掌が切符売り、アナウンス、安全確認に活躍）…まさに昭和の鐵道を感じさせるレトロな趣が鐵道ファンを魅了します。

そんな無い無いづくしの会社が、平成29年の春、駅前のコンクリートも無くして森を作ろうという「逆開発」を始めたことは、同年8月のマンスリーレターでご紹介いたしましたのでご記憶の方もおられましょう。逆開発着手から2年経った養老溪谷駅を見に行ってみました。



| こんなディーゼルカーに乗って



安全確認中の車掌さん



トチ、シイの林(昨夏の養老溪谷駅)



駅舎左手の林(昨夏)



駐車場はこれから手をつける



整備計画図はメモ書きがいっぱい

逆開発の頼りになる助っ人が「勝手連」と自称するオヤジさんたちです。社員や市の職員も呼応、皆なで駅を掃除し、木を植え、草を刈り、種を蒔く。102年前に地域の人々が立ちあげ、育ててきた「おらが鐵道」は、誰かに引いてもらった路線とは皆の愛着が違います。今後の繁栄を祈りながら帰路につきました。



木を植える社員たち



草を刈る「勝手連」と仲間達



種を蒔くボランティア